鸚鵡

（フランス）

福士孝次郎

青空文庫

目次

別後　3
別後　3
荒野　18
豌豆の花　47

＊

フランス中部の或る都市の
とあるお家の鳥籠に、

たつた一と言口眞似の
出來る鸚鵡が飼はれてた。

出來るといふのは他でもない、
誰れかゞ籠に近寄ると、

すましかへつて大風に、
叱つていふのは次ぎのこと——

※誰れだ、そこにゐるのは？
　誰れだ…？

＊

ところで或る日籠の扉を
うつかり女中が開けたとき

得たりと鸚鵡は逃げ出して
早速庭の木にとまる。

呼んでも籠へは歸らない、
傍まで行くと例の聲

※誰れだ、そこにゐるのは？
誰れだ？…

＊

それから森へ飛んでゆき、
櫻實なぞ啄ついた。

森は胡桃が花盛り、
苺は藪に熟れてゐる。

天氣はよいし、人はゐず、
鸚鵡は愉快でたまらない。

＊

さてこゝに一人の百姓さん、
鐵砲かりて獵に出て、

森を朝からさまよつて
見つけたものはこの鸚鵡。

『ホウ！』と思はず喜んで、
銃とりあげて忍び足、
獲物目がけて近よつて、
銃のねらひをつけかける。

すると鸚鵡は氣がついて
例の言葉を云ひ出した

※誰れだ、そこにゐるのは？
誰れだ？…

＊

呆つ氣にとられて百姓は、
聲する方を見まもつた。

この百姓はその日まで
鸚鵡といふもの知らなんだ

こんなに上手にものをいふ
鳥に出あつた試しなし

※誰れだ、そこにゐるのは？
誰れだ？……

＊

そこで段々怖くなり、
鐵砲は手からずりおとし、
帽子をとつて丁寧に
お辭儀したあと言ふことは、

『いや御免(ごめん)ください、わたくしは
貴方(あなた)を鳥(とり)だと思(おも)ひました。』

そして鐵砲(てつぽ)をひろひあげ
もと來(き)た路(みち)へと逃(に)げ出(だ)した。

鸚鵡(あうむ)はこれで大得意(だいとくい)、
一日森(にちもり)をば飛(と)びまはる。

（了(をはり)）

青空文庫情報

底本：「思い出の名作絵本　岡本帰一」河出書房新社
　　2001（平成13）年8月30日初版発行
初出：「コドモノクニ」東京社
　　1928（昭和3）年10月号
※底本では、作品名に続けて「［#ここから割り注］コレハ　オカアサマニ　ヨンデイタダイテ　オボエテクダサイ［#ここで割り注終わり］」とある。
※著者名「福士孝次郎」は「福士幸次郎」の印刷ミスと思われる。
入力：川山隆
校正：土屋隆
2008年8月28日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

鸚鵡
（フランス）

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　福士孝次郎
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/